

### 3 馬術競技

#### 1 期 日

平成 27 年 8 月 22 日（土）から 23 日（日）まで（2 日間）

月 日	競技番号	種 別	競 技 種 目	時 間
8 月 22 日（土）	第 1 競技	成年男子	スピード&ハンディネス競技	7:00～7:45
	第 2 競技	少 年	スピード&ハンディネス競技	8:15～9:00
	第 3 競技	成年女子	二段階障害飛越競技	9:30～10:15
	第 4 競技	少 年	団体障害飛越競技 1 回戦・2 回戦	11:00～11:45
			開始式	12:00～12:30
	第 5 競技	成年男子	セントジョージ賞典馬場馬術競技	15:00～15:50
8 月 23 日（日）	第 6 競技	少 年	ジュニアライダー個人馬場馬術競技	16:00～16:50
	第 7 競技	成年女子	セントジョージ賞典馬場馬術競技	7:00～7:50
	第 8 競技	成年男子	標準障害飛越競技	8:30～9:20
	第 9 競技	成年女子	〃	10:00～10:50
	第 10 競技	少 年	〃	11:10～11:50
	第 11 競技	少 年	団体障害飛越競技 決勝戦	12:20～12:40
		表彰式	13:20～	

#### 2 会 場

「富山県常願寺川公園内 富山県馬術競技場」

〒930 - 0275 富山県中新川郡立山町利田 1 TEL 076 - 463 - 6616 FAX 076 - 463 - 6630

#### 3 種別及び参加人員

種 別		監 督	H M	選 手	参加県	小 計	合 計
成年男子	自馬競技	1	1	4	5	20	80
成年女子	自馬競技			4	5	20	
少 年	自馬競技			4	5	20	
	団体障害競技			2	5	10	

（注）監督及びホースマネージャーは、選手を兼ねることができる。

#### 4 競技上の規程及び試合方法

（1）この競技会は、「日本馬術連盟競技会規程最新版」及び「国体馬術競技規程（第 70 回大会用）」を適用する。

（2）申込後は人馬の変更を認めない。なお、申込みと同時に予備馬は全種目（団体障害飛越競技を除く。）を通じて 1 県 3 頭、また、予備選手は種別毎に 2 名をそれぞれ登録することができる。

予備馬は、出発以前の事故に限り交代することができるものとし、この場合において、その事故人馬の申込種目に限る。

人馬の交代は、監督会議前に診断書を添付のうえ文書をもって申請しなければならない。その出場の可否は、監督会議で決定する。

- (3) 選手は、団体障害飛越競技と自馬競技に重複して出場することができる。団体障害飛越競技は2名戦で行う。ただし、選手は出場枠内で3名まで登録することができる。
- (4) 馬場馬術競技については各県1頭、団体障害飛越競技以外の障害飛越競技については、各県3頭まで出場できる。
- (5) 人、馬とも同一種目に1回だけ出場できる。また、人は自馬競技で一人2種目まで出場できる。馬は全種目を通じて1頭6種目までとする。
- (6) 参加馬は、1県8頭までとする。ただし、内国産馬を1頭以上含めることとし、かつ個人競技種目に1種目以上エントリーしなければならない。
- (7) 参加馬は、退厩日から起算して1年以内に馬伝染病貧血検査を受け、インフルエンザ基礎補強の2回接種を完了し、翌年から毎年10月末日までに補強接種を受けた証明書を持参すること。
- (8) 参加選手は、傷害保険に加入していること。
- (9) 服装等
  - ア 服装は、日本馬術連盟競技会規程最新版を適用することとし、上衣（上衣を着用しない場合は不要）には、所属県名を明記すること。違反したときは出場を認めない。
  - イ 障害飛越競技に出場する競技者は、騎乗する際は必ず防護帽を着用しなければならない。防護帽を着用しないときは、騎乗を禁ずる。
  - ウ 防護帽は、容易に脱落しないよう恒久的に取り外しができない顎紐がシェル部に3点以上で固定されたものを正常に使用しなければならない。
  - エ 競技者以外の者が障害馬術練習場で騎乗する場合においても、上記「イ」「ウ」を適用する。

## 5 総合成績決定方法

### (1) 競技得点

ア 第4、第11を除く第1競技から第10競技の各種目とも1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点及び8位1点の競技得点を与える。

また、同順位の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次後の順位の得点を加え、当該県で等分する。

イ 自馬競技の得点は各県上位2頭とし、表彰は成績順とする。なお、当該県の残り1頭が8位以内に入った場合においても、当該順位に係る得点は除外され、次の順位馬の得点は、繰り上がらないものとする。

### (2) 総合順位

(1) アで算定された競技得点の合計により総合順位を決定する。合計点が同一の場合は、優勝数の多い県を上位とし、なおかつ同一の場合は、2位の数が多い県、それでも決定しない場合は3位数を比較する。

## 6 第70回国民体育大会参加人馬の決定方法

### (1) 個人競技

#### ア 人馬の出場枠

総合順位により、下表のとおり割り当てる。

区 分		1位	2位	3位	4位	5位	合 計	
選	成 年	男 子	3	2	2	1	1	9
		女 子	2	2	1	1	1	7
手	少 年		3	2	1	1	1	8
	計		8	6	4	3	3	24
馬 匹		6	4	3	2	2	17	

イ ブロック予選終了後、各県2名の代表者による会議を開催し、各県がアにより獲得した人馬実数及び第70回国民体育大会馬術競技実施要項に基づき、第70回国民体育大会への出場種目を、次のウ、エにより決定する。

ウ 各種別の各種目の優勝県が、種別毎に出場種目を1種目（障害競技、馬場競技別に）優先的に指定する。なお、優勝県が優先権を放棄した場合は、当該種目の次順位県に優先権を与える。以下優先権の放棄があった場合も同様とする。

エ 各種目の「北信越ブロック出場基準」数のうち、ウで優先的に指定した以外の種目は、各種別の順位（5の「綜合成績決定方法」に準じて決定する。）により、成年男子、成年女子、少年の順に各種目の内で、アで割り当てられた出場選手数に2を乗じた数の種目を指定する。次いで第2位から第5位までの県が順次出場選手数に2を乗じた数の種目を指定する。ただし、ウで優先的に指定した数は控除する。その後、監督枠とホースマネージャー枠について、第1位の県から順次1種目ずつ指定する。

### (2) 団体障害飛越競技

ア トーナメント方式とする。

イ 優勝県が国体出場権を得ることとする。

ウ 第3位、第4位の決定方法は、準決勝の自馬の成績の上位を第3位とする。

## 7 予選方法

各県馬術連盟は、この大会に出場する代表者及び代表馬を選出する。

## 8 参加得点

この大会に参加した県に、第70回国民体育大会の男女綜合成績・女子綜合成績の参加点10点が与えられる。ただし、本大会への出場権を獲得しながらこの権利を放棄したときは、参加点は与えられない。

## 9 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 少年種別に参加するには、中学3年生を含む平成13年（2001年）4月1日以前に生れた者から平成9年（1997年）4月2日以降に生まれた者とする。
- (2) 選手は、公益社団法人日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格B級以上の取得者であること。ただし少

年種別に参加する選手で、騎乗者資格B級以上の資格がない場合は、公益社団法人日本馬術連盟の会員であることのほか、参加県馬術連盟会長が発行する技能証明書を提出すること。

- (3) 参加馬は、公益社団法人日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 馬匹は、参加県を重複して登録することができない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。
- (5) 監督は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認馬術コーチ、公認馬術指導員のいずれかの資格を有する者であること。

なお、第70回国民体育大会における特例として、平成27年10月1日付の登録手続きを行う者(平成27年10月1日付け認定予定者)については、公認スポーツ指導者資格を有する者と同等の者として扱う。

## 10 表彰

- (1) 各種別及び各種目の第1位から第3位までに表彰状を授与する。
- (2) 総合成績第1位の県にトロフィーを授与する。

## 11 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加受付窓口)へアクセスし、必要事項を入力の上、所属の県県体育協会を通じて、平成27年7月30日(木)正午までに完了すること。
- (2) 交代人馬は申込時に予備登録をすること。(成年2名、少年2名、馬3頭までとする。)
- (3) 締切期限以降は所定の Web ページ(国民体育大会参加受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

## 12 選手の交代

参加申込締切後の人馬の交代は、特別の事情(死亡、負傷、疾病、転勤等)がある場合のみ認める。特別の事情で人馬を交代させる場合は、それを証明する書類を添付し、参加県体育協会を通じて期限までに下記あて文書で届けなければならない。交代する人馬は、いかなる場合でもあらかじめ参加申込書に予備登録人馬として記載されていなければならない。所定の手続きに基づき提出された交代届は、監督会議の議を経て承認される。

- (1) 提出期限 監督会議まで
- (2) 提出先 第36回北信越国民体育大会実行委員会事務局

〒939-8252 富山県富山市秋ヶ島183 公益財団法人富山県体育協会内  
TEL 076-461-7138 FAX 076-461-7139

なお、交代(棄権を含む)があった場合は、大会終了後、第36回北信越国民体育大会実行委員会の指定する日までに、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

## 13 参加上の注意

- (1) 出場順は、主管団体に決定する。
- (2) 競技開始時間は、監督会議等の協議により変更することがある。
- (3) 参加馬匹の厩舎は、会場県で準備する他、各県に馬糧庫・馬具庫の馬房2頭分相当を貸与する。
- (4) 参加馬の馬糧は、斡旋しない。

- (5) 人馬の事故に対しては応急処置を行うが、主催及び主管者はその責任を負わない。
- (6) 馬の入厩期間は8月21日（金）から24日（月）までとする。
- (7) 団体障害飛越競技に使用する馬は、各県参加自馬又は団体障害飛越競技として登録した馬のうちから提供するものとする。
- (8) メディカルカードは、各自で記載し携帯すること。

#### 14 その他

##### 会議日程

会議名	日 時	会 場
監督会議	8月21日（金）午後3時00分	富山県常願寺川公園馬術競技場 管理棟会議室 〒930 - 0275 富山県中新川郡立山町利田地先 TEL 076 - 463 - 6616

#### 4 関係馬術連盟一覧

団体名	会 長	理 事 長	事務局長	事 務 局	
				所 在 地	電話番号
公益社団法人 日本馬術連盟 (平成 27 年 5 月末現在)	千 玄室	春田 恭彦	佐藤 信博	〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 6F	(03) 3297-5611
長 野 県 馬術連盟	西澤 一幸	鈴木 紀行	高橋 英昭	〒390-1131 長野県松本市今井 6885-1 松本市馬術競技場内	(0263) 57-7704
福 井 県 馬術連盟	仲倉 典克	吉村 喜信	佐藤 允崇	〒910-0047 福井市海老助町 8-1 福井県立馬術競技場内	(0776) 22-8111
新 潟 県 馬術連盟	百々 猛	増田 完市	小泉 智史	〒950-0942 新潟市中央区女池南 3-6-5 新潟市馬術協会内	(025) 285-3814
石 川 県 馬術連盟	石林 爾郎	箸本 芳夫	箸本 芳夫	〒920-3105 金沢市八田町西 1 石川県馬事公苑内	(076) 258-5740
富 山 県 馬術連盟	高平 公嗣	栗林 幸男	岡田 健治	〒930-0275 中新川郡立山町利田 1	(076) 463-6616

#### 5 会場地市町体育・スポーツ主管課

教育委員会	担当課長	所 在 地	電話番号
立山町教育委員会 教育課	山元 秀一	〒930-0292 中新川郡立山町前沢 2440	(076) 462-9983

#### 6 第36回北信越国民体育大会実行委員会事務局

会 長	事務局長	所 在 地	電話番号
石井 隆一	横嶋 信生	〒939 - 8252 富山市秋ヶ島 183 公益財団法人富山県体育協会内	(076) 461-7138